



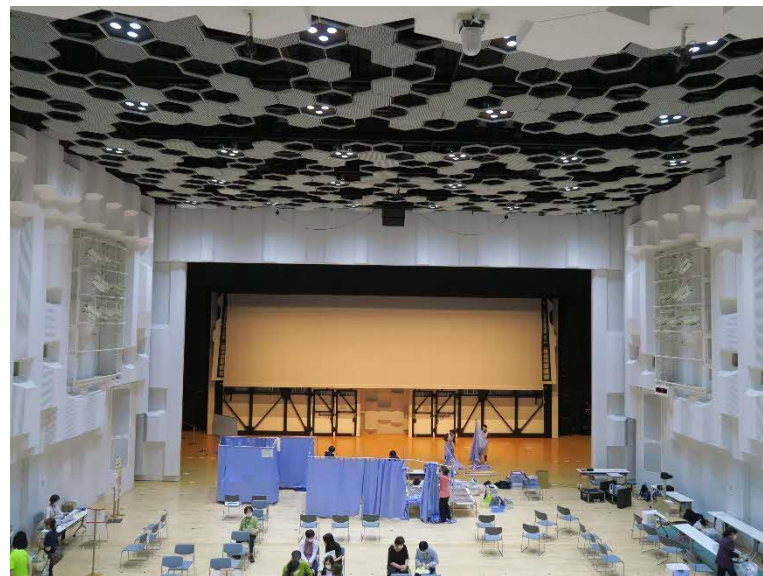
ホールの参考事例

1. 座席数500～600席程度の可動席ホール事例

(1) 高田城址公園オーレンプラザ

①概要

所在地	新潟県上越市本城町8番1号
座席数	606席（可動式）
ホール面積	音楽ホール形式：767m ² 平土間形式：530m ²
舞台サイズ	通常時：間口15.3m x 奥行9.1m 音響反射板使用時： 間口18m x 奥行10.3m



②客席について

- 1階は**ロールバック式の可動席**である。一定の列までは電動でロールバック可能であるが、それより前の列は手動でポールを出して固定して設置する。席はしっかりと固定されており、不安定に動くことはない。
- 客席と舞台はフラットな設計になっているが、前列の客席を下げることで相対的に舞台の高さを上げることが可能となっている。
- 赤ちゃん連れの親子が安心して観覧できるよう、親子室を整備。生音は聞こえず、スピーカーから音が聞こえる。

- 客席を下げるための境目と椅子を固定するためのポールの設置場所



- 親子室



1. 座席数500～600席程度の可動席ホール事例

③音響・照明設備について

- 天井や壁の六角形は雪を表しており、**音響や反射等を考慮した設計**となっている。音響は良く、クラシックコンサート等を行うことが可能。
- 照明および音響設備については、当初は市職員が操作していたが、専門的な操作が多いことからセッティングや操作を専門業者に委託。

④舞台・搬出入について

- 上手側にある搬出入口から搬出入を行う。

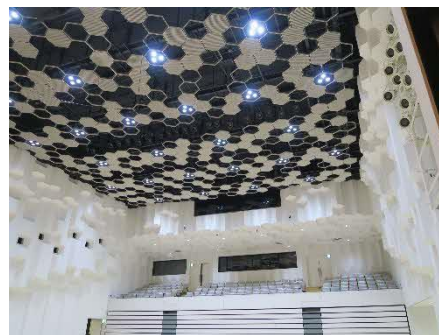
⑤使用実態について

- 座席を出した形の利用が多く、**市の交響楽団や吹奏楽団の練習**等で日常的に使用される。楽団によるコンサートやピアノコンサート、ミュージックフェス等のイベントも定期的実施する。
- 平土間形式の場合は、**企業の展示会や社交ダンス、健康診断**等で使用される。
- 土日の稼働率が高い。また、楽団の練習で水～金の夜も比較的使用される。

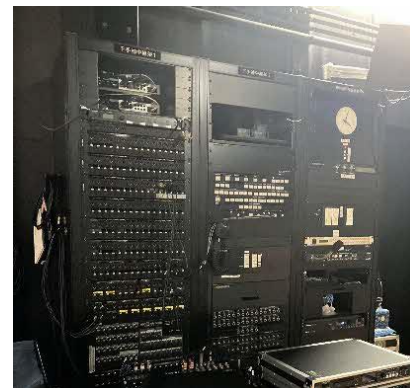
⑥運営手法・運営体制について

- 上越市**が管理運営。音響照明設備のセッティングおよび掃除のみ外部に委託。
- 自主事業の企画運営は、**交響楽団、吹奏楽団および市職員で構成される企画運営委員会**が実施。運営に関しては、主催者自身が運営するほか、イベントサポーター制度に登録した**ボランティアの市民**が運営を手伝う場合もある。

■音響を考慮した天井および壁の六角形



■音響等の操作盤



■健康診断としての使用



■搬出入口



⑦実際に運営してみてもの課題について

- 土曜日に平土間での利用、日曜日に座席形式での利用がある場合は、夜10時まで開館しているため、座席のセッティングが大変である。職員のシフトを基に利用を断る場合がある。

1. 座席数500～600席程度の可動席ホール事例

(2) 東神楽町複合施設はなのわ

①概要

所在地	上川郡東神楽町南1条西1丁目3番2号
座席数	440席（可動式観覧席:280席、スタッキングチェア:160席）
舞台サイズ	間口約14m x 奥行約9m

②客席について

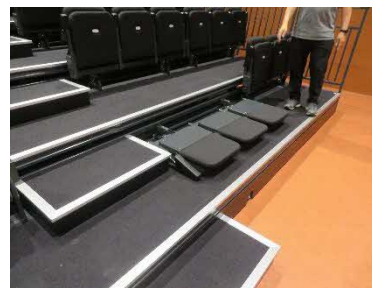
- イスの起立・転倒操作が手動式、本体の展開・収納操作が**電動式のセミオートタイプの可動席**である。収納時に全ての椅子を倒す必要があり、やや手間がかかる。

③音響・照明設備について

- 音響設備や照明は簡易的であり、**本格的な公演には不十分**である。文化財団による会場指導もあったが、専門的な職員がいないため導入を見送った。そのため、本格的な公演の場合はプロが音響機材を持ち込んで公演を行う。
- 客席後部に調光室を設置したが、使用されていない。室内では生音が聞こえづらいため、後部座席に機材を置いて調整することが多い。
- 会議室として使用する場合に、暖色ライトでは資料等が見えづらいため、白色LEDライトを導入。



■ 座席収納法



■ 調光室



■ 白色LEDライト



■ 簡易的な照明操作盤



1. 座席数500～600席程度の可動席ホール事例

④舞台袖設備・搬出入について

- ・舞台袖には会議等で使用する机等を収納。
- ・控室は大規模であり、検診等でも使用可能。

⑤使用実態について

- ・ **講演会**で使用する人が多い。その他、**落語**や**ジャズ**などの公演や、旭川市の**学校のブラスバンドの発表会**、**バレエ教室**、着任式離任式などの**式典**で利用される。
- ・ 役場の大会議室を兼ねており、**会議**での利用もなされる。
- ・ クラシックバレエの公演等でも利用がされるが、照明が不十分である。

⑥運営手法・運営体制について

- ・ **東神楽町**が管理運営。

⑦実際に運営してみても課題について

- ・ クラシックバレエ等の公演用に下から照らす照明設備の導入を完成後に検討したが、**改めての導入は予算の関係で難しい**。また、指揮者用の山台についても導入検討したが、**舞台袖が狭く保管場所が無い**。これらの備品について導入するのであれば、**設計段階で考慮する必要**がある。
- ・ 調光室を設置したが、使用していない。使用方法を検討したいと考えている。
- ・ 小規模のイベント時には舞台と客席が遠く感じる。一文字の幕を奥のみにしかかけられず、小規模のイベント時においても使わざるを得ない。

■ 舞台袖の机収納場所



■ 控室



■ 搬出入口



■ 舞台上の一文字幕



1. 席数500～600席程度の可動席ホール事例

(3) ラポルテ五泉

①概要

所在地	新潟県五泉市赤海863番地
座席数	500席（可動席）
ホール面積	平土間形式：約500m ²
舞台サイズ	間口14.5m x 奥行9.4m 音響反射板使用時：間口17.8 m x 奥行9.4 m

②客席について

- 本体の展開・収納および椅子の起立動作も全て電動で行うことのできる**フルオートタイプの可動席**である。リモートスイッチ一つの操作で壁面に収納が可能。

③音響・照明設備について

- ステージ上においても多様な形態で利用できるよう、**音響反射板を移動式**としている。

④使用実態について

- 生涯学習の活動拠点としての利用を想定。
- ホール形式では、**コンサート**や**講演会**などでの利用が多い。
- 平土間形式では、**展覧会**や**マルシェ**などで利用される。



出典：ラポルテ五泉HP

■ 座席



■ 平土間形式



出典：KOTOBUKI SEATING HP

⑤運営体制について

- 指定管理者である**まるっと五泉プロジェクト**（代表企業：Fun Space株式会社、構成団体：イオンディライト株式会社）が運営。

⑥実際に運営してみての課題について

- コン서트などの大規模イベントを行う際には、ホールが狭い。

2. ホールの運営に関する参考事例

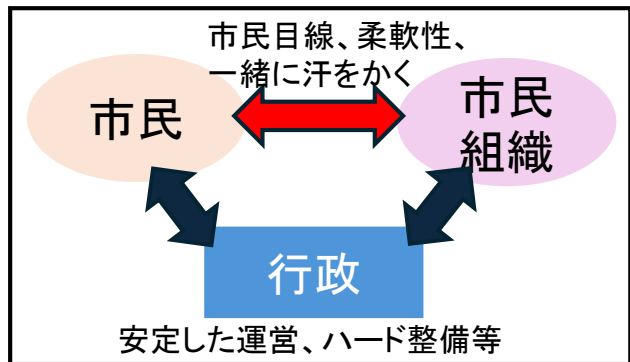
(1) アオーレ長岡

①概要

所在地	新潟県長岡市大手通1丁目4-10
主要施設	庁舎、ナカドマ、アリーナ（5,000席）、市民交流ホール（200席の可動席）

②運営体制・運営手法について

- 市民協働・交流の拠点として、**市民からなるNPO法人ながおか未来創造ネットワーク**が管理運営。市民目線の運営を可能にするため、**指定管理ではなく運営を委託**。（※指定管理では、市が評価を行う必要があり、行政側に寄った運営となってしまうため）
- 当初は、企業や商工会などの**業界団体のメンバーが中心**となり、運営に関わる任意団体を発足。その後法人化によりNPO法人ながおか未来創造ネットワークとなった。目的に共感した市民が新たにメンバーに加入するなど、好循環となっている。

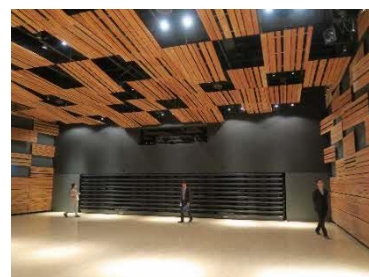


長岡市資料をもとに作成

■ ナカドマ



■ 市民交流ホールA



③市民活動・イベントについて

- 市民活動を行う場合は、アリーナ以外は**無料**で使用可能。そのため、**稼働率は7～8割**となっている。なお、営利目的の使用の場合は料金を徴収。
- NPO法人による自主事業は、毎年開催される「アオーレ！ドイツフェスト2025」のみを実施。その他のイベントは、**市民の自主事業**であり、ファッションショーや高校生ラーメン選手権など様々なイベントが市民の提案により開催されている。市民同士が知り合いになり、新しいイベント開催につながることもある。

④運営上の課題について

- 稼働率が高いために、新しく使用したい人が使用できないという課題がある。
- 興行イベントと市民利用の兼ね合いが難しい。興行イベントを多くすると市民が利用できる日数が少なくなってしまうという課題がある。

2. ホールの運営に関する参考事例

(2) 黒部市国際文化センターカラーレ

①概要

所在地	富山県黒部市三日市20番地
概要	地域住民が世界の人々との交流や芸術文化を通じて国際理解を深め、国際感覚を高めることができる国際交流の中核施設として建設
主要施設	ホール886席（固定席）、多目的ホール、展示室、会議室、カフェ

②運営体制・運営手法について

- 指定管理者である**公益財団黒部市国際文化センター**が管理運営。
- 基本理念である「市民の意志（企画等）と参加（ボランティア等）によって運営されていく」の実現に向け、**住民等からなる運営委員会**が発足。運営委員会が、公益財団の最高決定機関である理事会に、**各種イベント実施案や運営方針**を提案。
- 運営委員は、定員15名、任期2年であり、全員が**ボランティア**である。各種分野に精通した委員と、住民が入会する「カラーレ倶楽部」から選出された委員で構成される。
- カラーレ倶楽部会費3,000円で住民が入会可能。施設での活動への参加、サポートなどを行うほか、優先予約や割引などの特典などを受けることができる。

■ 外観

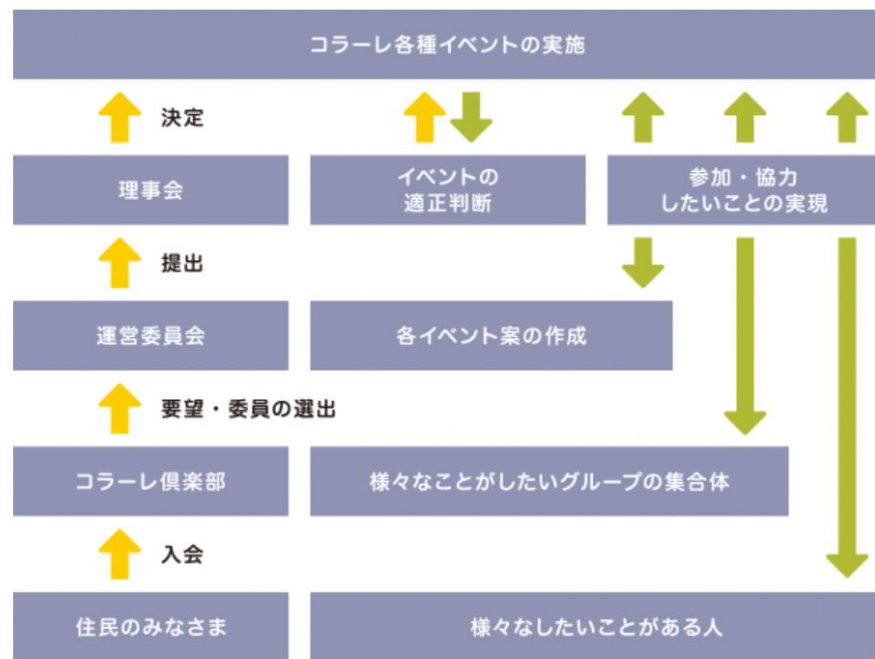


出典：公益財団法人黒部市国際文化センターHP

■ ホール



出典：黒部市国際文化センターカラーレHP



出典：黒部市国際文化センターカラーレ

2. ホールの運営に関する参考事例

(3) 遠軽芸術交流プラザメトロプラザ

①概要

所在地	紋別郡遠軽町岩見通南1丁目
座席数	606席 (固定席)



出典：遠軽町芸術文化交流プラザメトロプラザHP

②運営体制・運営手法

- ・ **指定管理者**である**遠軽商工会議所**が管理運営。

③ホールでの開催イベントについて

- ・ プロによる公演、市民文化団体等による公演、講演会、映画上映などを実施。

プロによる公演	・ 落語・漫談 ・ オーケストラ等によるコンサートなど
市民団体による公演	・ 地元の小中学校・高校の定期演奏会 ・ 地元の音楽団体による公演
その他イベント	・ 他市町村の市民劇団による公演 ・ 婚活パーティー

④町民とのかかわりについて

- ・ 地元の学校の吹奏楽部や地元の音楽団体による公演など、**町民が出演者**となって施設の運営に参加。

(4) 砂川市地域交流センターゆう

①概要

所在地	砂川市東3条北2丁目3-3
座席数	500席 (可動席)



出典：砂川市地域交流センターゆうHP

②運営体制・運営手法

- ・ **指定管理者**である**NPO法人ゆう**が管理運営。

③ホールでの開催イベントについて

- ・ プロによる公演、市民文化団体等による公演、親子向けのイベント、映画上映などを実施。

プロによる公演	・ 落語・漫談 ・ 演歌歌手による歌謡ショーなど
市民団体等による公演	・ 地元の音楽団体によるコンサート ・ こども人形劇団による劇など
その他イベント	・ ゆうシアター ・ 親子向けゆりかごコンサートなど

④市民とのかかわりについて

- ・ 市民文化団体が多くイベントを開催しており、**市民が出演者**となって施設の運営に参加。